

作成 : 2022-12-12 岡本雅幸

改訂 : 2022-12-20

① イザヤ7:14

それゆえ、主は自ら、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。

② イザヤ61:1-2

【神】である主の霊がわたしの上にある。貧しい人に良い知らせを伝えるため、心の傷ついた者を癒やすため、【主】はわたしに油を注ぎ、わたしを遣わされた。捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、／【主】の恵みの年、われらの神の復讐の日を告げ、すべての嘆き悲しむ者を慰めるために。

③ マタイ1:23

「見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」それは、訳すと「神が私たちとともにおられる」という意味である。

④ 黙示録21:3-4

私はまた、大きな声が御座から出て、こう言うのを聞いた。「見よ、神の幕屋が人々とともにある。神は人々とともに住み、人々は神の民となる。神ご自身が彼らの神として、ともにおられる。／神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しみもない。以前のものが過ぎ去ったからである。」

⑤ イザヤ11:1-2

エッサイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。／その上に【主】の霊がとどまる。それは知恵と悟りの霊、思慮と力の霊、【主】を恐れる、知識の霊である。

⑥ イザヤ53:2

彼は主の前に、ひこばえのように生え出た。砂漠の地から出た根のように。彼には見るべき姿も輝きもなく、私たちが慕うような見栄えもない。

⑦ イザヤ9:2

闇の中を歩んでいた民は大きな光を見る。死の陰の地に住んでいた者たちの上に光が輝く。

⑧ マラキ4:2 (新共同訳聖書では 3:20)

しかしあなたがた、わたしの名を恐れる者には、義の太陽が昇る。その翼に癒やしがある。あなたがたは外に出て、牛舎の子牛のように跳ね回る。(新共同訳では 3:20) ※〈その翼〉とは太陽光線を意味します

⑨ ルカ1:78-79

これは私たちの神の深いあわれみによる。そのあわれみにより、曙の光が、いと高き所から私たちに訪れ、／暗闇と死の陰に住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平和の道に導く。」

⑩ ルカ2:25-32

そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい、敬虔な人で、イスラエルが慰められるのを待ち望んでいた。また、聖霊が彼の上におられた。／そして、主のキリストを見るまでは決して死を見ることはない、聖霊によって告げられていた。／シメオンが御霊に導かれて宮に入ると、律法の慣習を守るために、両親が幼子イエスを連れて入って来た。／シメオンは幼子を腕に抱き、神をほめたたえて言った。／「主よ。今こそあなたは、おことばどおり、しもべを安らかに去らせてくださいます。／私の目があなたの御救いを見たからです。／あなたが万民の前に備えられた救いを。／異邦人を照らす啓示の光、御民イスラエルの栄光を。」

⑪ イザヤ22:22

わたしはまた、彼の肩にダビデの家の鍵を置く。彼が開くと、閉じる者はなく、彼が閉じると、開く者はない。

⑫ ヨハネ10:7

そこで、再びイエスは言われた。「まことに、まことに、あなたがたに言います。わたしは羊たちの門です。

⑬ 黙示録3:7-8

…『聖なる方、真実な方、ダビデの鍵を持っている方、彼が開くと、だれも閉じることがなく、彼が閉じると、だれも開くことがない。その方がこう言われる——。／わたしはあなたの行いを知っている。見よ。わたしは、だれも閉じることができない門を、あなたの前に開いておいた。あなたには少しばかりの力があって、わたしのことばを守り、わたしの名を否まなかったからである。

⑭ 出エジプト19:9,16

【主】はモーセに言われた。「見よ。わたしは濃い雲の中にあって、あなたに臨む。…／三日目の朝、雷鳴と稲妻と厚い雲が山の上にあって、角笛の音が非常に高く鳴り響いたので、宿営の中の民はみな震え上がった。

⑮ マタイ24:30

そのとき、人の子のしるしが天に現れます。そのとき、地のすべての部族は胸をたたいて悲しみ、人の子が天の雲のうちに、偉大な力と栄光とともに来るのを見るのです。

⑯ マタイ5:3-4

「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです。
悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。

⑰ ヨハネ14:3

…あなたがたに場所を用意したら、また来て、あなたがたをわたしのもとの迎えます。わたしがいるところに、あなたがたもいるようにするためです。